

製品名: ペルオキシレドキシシ 4 (1T10) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号:** AMRe15993

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,IF-P
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.42mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02% 新型保存料 N、50% グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:2000-1:20000,IHC 1:100-1:200,IF-P 1:100-1:200
分子量	31kDa

抗原情報

遺伝子名	PRDX4
別名	AOE37-2; PRX-4;
遺伝子 ID	10549.0
SwissProt ID	Q13162
免疫原	ヒトペルオキシレドキシシ 4 の合成ペプチド

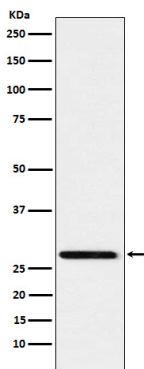
背景

細胞の酸化還元調節に関与していると考えられる。I- κ B- α のリン酸化を調節することにより、細胞質における NF- κ B の活性化を制御する。チオール特異的ペルオキシダーゼは、過酸化水素と有機ヒドロペルオキシドをそれぞれ水とアルコールに還元する反応を触媒する。過酸化物を解毒することで酸化ストレスに対する細胞保護に関与し、過酸化水素を介したシグナル伝達イベントのセンサーとして機能する。I- κ B- α のリン酸化を調節することにより、細胞質における NF- κ B の活性化を制御する。

研究分野

細胞生物学

画像データ



HeLa 細胞溶解物中のペルオキシレドキシシン 4 発現のウェスタン ブロット分析。